

ニセコ町 国際交流新聞

www.facebook.com/nisekokokusaikouryuu

第14回 平成25年12月

☆国際交流員による世界に出会える文化イベントその15:これ…韓国にもある?!のお知らせ☆

日本と一番近い国、韓国。韓国には日本と似ている文化がたくさんあります。似ている言葉、すこし違う食文化、韓国にはない風習など、日本と韓国の文化を徹底比較します！



日付：平成25年12月15日 日曜日
時間：14時00分～15時30分
場所：あそぶっく コミュニティールーム
進行：国際交流員 クオン ジュヒョン (韓国出身)

※このイベントはどなたでも自由に参加できるイベントです。気軽に足を運んでください。
みなさまのご参加お待ちしております！

★★

★クリスマス★

12月と言えば、やはりクリスマスのイメージですね。イギリスやアメリカには、12月24日の夜にサンタクロースが皆の家に来て、クリスマスツリーの下にプレゼントを置いていきます。しかし、スイスやヨーロッパのほとんどの国には、12月6日に聖ニコラウスが来ることを知っていますか？

歴史上実在したニコラウスは、4世紀の前半に現在のトルコにあったミラという町に住んでいて、キリスト教の主教として活動していました。ニコラウスは寛大な人で、今日でも彼の伝説がたくさん残っています。

例えば、311-312年にはミラで飢饉が起きました。その時、ミラの港には、コンスタンティノープル(当時の東ローマ帝国の首都)の皇帝のための小麦を積んだ船が、短い間いかりを下ろしました。聖ニコラウスはそれを聞くと、船長にミラの町民にも小麦をくれるように説得しようとしたのですが、船長は皇帝のための小麦なので、断りました。しかし、聖ニコラウスは、もし小麦をくれたら、魔法で小麦の量は減らないようにすると約束したため、船長はミラの町民に、2年間生活できるぐらいの小麦をあげました。その後、船がコンスタンティノープルに着いたときには、最初と同じ量の小麦がありました。

ほかの伝説によると、聖ニコラウスは、貧しい農家の三人の娘が、贈り物を用意できないため結婚できないことを耳にした時、夜に人に見つからないように、娘たちのために金が入っている袋を煙突から家の中に投げました。娘たちは煙突の中に靴下を干していたので、金が入っている袋は、その靴下の中に落ちました。この伝説からアメリカとイギリスのクリスマス・ストッキング(プレゼント用の靴下)の習慣ができたのかもしれませんが。アメリカとイギリスでは、クリスマスの時に、特別な靴下を煙突のついた暖炉に掛け、12月24日の夜にサンタクロースが、靴下をプレゼントでいっぱいにするという習慣があります。



暖炉に掛けたクリスマス・ストッキング

スイスの12月6日は少し違います。聖ニコラウスは、スイスドイツ語で「Samichlaus」(サミクラウス)と言いま

す。サミクラウスは、いつも褐色のずきんがついた服を着ていて、大きい黒い袋と木の枝を束ねたムチを持っています。また一緒に、「Schmutzli」（シュムツリ）という人も来ます。

12月6日に、サミクラウスとシュムツリは、小学校を訪問します。彼らには、町の中でも会うことができます。子供が1年間いい子だったら、サミクラウスから「みかん、ピーナツとチョコレート」がもらえます。しかし、いい子ではなかったら、シュムツリに捕まり、大きい黒い袋に入れられてしまいます。いい子だという印は、サミクラウスの前で短い詩を暗唱できるかどうかです。詩を暗唱すると、必ず「みかん、ピーナツとチョコレート」がもらえます。その上、長靴を煙突の下に置いておくと、サミクラウスがその中を「みかん、ピーナツとチョコレート」でいっぱいにしてくれます。

スイスでも12月24日の夜にもプレゼントをくれる人が来ます。しかし、それは、サンタクロースではなく、「Christkind」（キリストキンド）と呼ばれています。「キリストキンド」のイメージは、子供の天使に似ています。そういうわけで、スイスでは子供たちは2回プレゼントをもらえます。^_^（ロミー）



お知らせコーナー

☆ 国際推進協議会主催のスイスのクリスマスパーティーのお知らせ ☆

ニセコ町民センターが1日限りでスイスのクリスマスに大変身します！世界の料理を味わいながら、一緒にスイスのサンタクロース作りをしませんか？

参加費はかかりませんが、皆で食べながら交流できる食べ物や飲み物を持ってきてください。手作りも大歓迎です！スイス、イギリス、と韓国の国際交流員たちは、自分の国の家庭料理を用意します。

一緒にスイスのクリスマスをお楽しみしてみませんか？

～大人も子供も大歓迎です！～



♪ 日程： 平成25年12月14日（土）12時00分～14時00分

♪ 場所： 町民センター1F 小ホール

♪ 持ち物： 料理・飲み物（手作り大歓迎！購入したものでも可^か能^{のう}）

♪ 参加費： 無料

♪ お申込期間：平成25年12月10日（火）まで

（お申込の際は、何を持参されるかお知らせください）

♪ 申込み先：ニセコ町国際交流推進協議会（ニセコ町役場企画環境課）ロミー、前川

TEL:0136-44-2121 E-mail: kikaku@town.niseko.lg.jp

ニセコ町国際交流員のラジオニセコ番組

「世界の耳へ」のお知らせ

♪ 12月6日（金）15時～15時50分

76.2 MHz

羅 宇晴：「中華美食ブーム 第一弾！」

♪ 12月13日（金）15時～15時50分

ロミー ベール：「スイスのクリスマス♥」



♪ 次回の料理持ち寄りイベント♪

日時：平成26年2月1日（土）

12時00分～14時00分

テーマ：中国の新年—春節

国際交流新聞について問い合わせ、コメント、疑問や知りたいものなどメッセージがあれば、ぜひ送ってください！

連絡先は：ニセコ町国際交流推進協議会（ニセコ町役場企画環境課）担当者 ロミー、前川

TEL:0136-44-2121、FAX: 0136-44-3500、E-mail: kikaku@town.niseko.lg.jp